

8 カヌー

↓↓参考動画↓↓

川の水面を自分一人の力で進む気持ちよさ！

- ・陸から見る景色、陸で聞く音、感じる風とは、まったく違う感覚を全身で味わうことができます。
- ・川に親しむと同時に、危険性の予知・克服未知への挑戦などの体験から、克己心を養うこともできます。

前編



後編



時 期	6月～9月まで ※日・月曜日は実施しない。 悪天候等、実施可能な条件をクリアできなければ中止		所要時間	約2時間30分	活動場所	胎内川 カヌー艇庫前 (自然の家から車で10分)					
対 象	小学校4年生以上	人 数	最大70名 ・一斉に活動できる人数は35名まで。 ・35名を超える場合は2班(前・後)に分けて実施。 ・他の団体と一緒に実施する場合もあり。その場合も2班(前・後半)に分けて実施。								
準備物	自然の家で貸し出すもの		団体・個人で準備するもの		服 装						
	<input type="checkbox"/> カヌー <input type="checkbox"/> パドル(漕ぐもの) <input type="checkbox"/> ライフジャケット <input type="checkbox"/> ヘルメット		<input type="checkbox"/> バスタオル <input type="checkbox"/> 着替え <small>※基本的に自然の家の更衣室で着替える。バスを利用する際は、腰にバスタオルを巻いて帰る。</small> <input type="checkbox"/> 飲み物 <small>※カヌー場に飲用水道はない。</small> <input type="checkbox"/> 笛(ホイッスル) <small>※引率者</small>		<input type="checkbox"/> 水着 <input type="checkbox"/> Tシャツ等 <small>※水着の上に着用</small> <input type="checkbox"/> 運動靴 <small>※ぬれてもよいもの、または、かかとのあるサンダル</small> <input type="checkbox"/> メガネ使用の人はメガネ留めバンド						
活動の手順	事前準備	1 引率者の役割分担 <ul style="list-style-type: none"> ・救助艇1名 ・監視2名 ・児童生徒管理1名(2班編制の場合) <small>※引率者・監視者の服装は実習者と同様とする。</small> 2 グループ編成 <ul style="list-style-type: none"> ・35名を超える団体は、人数を均等に2班に分けておく。 									
	活動の実際	1 カヌーの身支度 <ul style="list-style-type: none"> ・カヌー艇庫に行く前にカヌーができる服装に着替えておく。 <small>※上記「準備物：服装」の欄参照</small> 2 カヌー実習 <ul style="list-style-type: none"> ・自然の家の職員が、実技指導をする。 ・カヌー等用具の準備・片付けは、所員の指示により、実施団体が行う。 ・グループ編成、天候等の条件により、カヌーの体験時間が多少増減することがある。 <small>※右ページ「3 活動の流れ」参照</small>									

備考

1 実施手続き

事前に「使用申込書」と「カヌー体験時バス利用確認書」に必要事項を記入し、提出してください。

2 活動費

無料

3 活動の流れ

①	②	③	④	⑤	⑥
カヌー場着 9：15 13：15	全体説明 15分	用具準備 陸上練習 30分	カヌー体験 30分 ～ 50分	後片付け 30分	カヌー場発 11：20 15：20

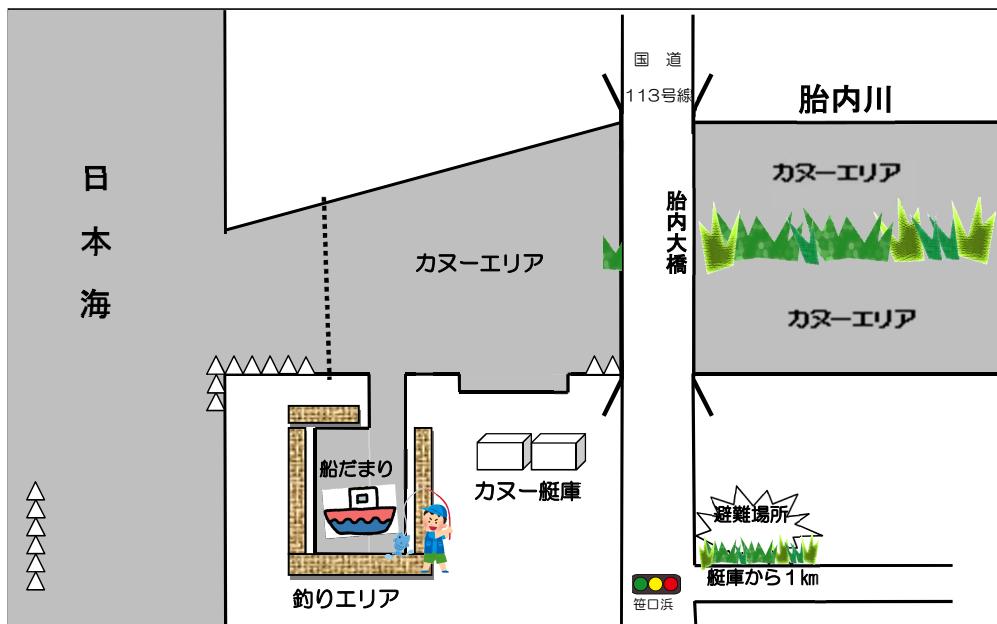
4 交通手段（自然の家～カヌー場）

○ 事前の申請により、自然の家からカヌー場まで、自然の家所有バス（40人乗り）を利用できます。 *現在は、上記1のとおり

- ※ 定員を超える場合は、ピストン輸送
- ※ 土曜は利用不可
- ※ バスには引率者が必ず1名乗車してください。
- ※ カヌーを他の団体と合同で実施する場合は、他の団体と一緒にしてバスに乗ってもらいます。

○ その他の場合、団体で準備してください。

【カヌーエリア】



※ 避難場所：笹口浜高台 周辺で最も高い場所（海拔 14.5m）です。